

2023年11月28日

各 位

会 社 名 株式会社エッチ・ケー・エス
代表者名 代表取締役社長 水口 大輔
(コード番号 7219 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役財務部長 木本 慎也
電 話 0544-29-1111

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ

当社は、2023年11月28日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、当社の現状評価、および方針・目標について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 現状評価

当社の株価、PBR、ROE の推移は以下のとおりです。

	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期
株価(円)	1,633 ※	1,850	2,017	2,387
PBR(倍)	0.27 ※	0.29	0.30	0.34
ROE(%)	1.7	3.9	5.2	4.5

※当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

2020年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株価およびPBRを表しています。

株主資本コストと資本収益性のバランスについて、当社の株主資本コストは5%程度であり、ROEとほぼ変わらない水準である一方、市場評価についてはPBRが1倍を下回っており、株価は割安であると評価しております。また、収益性については、年を追うごとに良くなっていると評価しております。

2. 方針・目標

現状評価を踏まえて、当社は以下の方針・目標を掲げて、取り組みを強化してまいります。

(1) 株主還元について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識し、配当金につきましては、継続的な安定配当を基本とし、業績および配当性向等を総合的に勘案して決定しておりますが、事業で得た利益と今後の成長戦略に見合った安定的かつ持続的な株主還元をさらに進め、株主の皆様に向けた利益還元に対する姿勢をより明確にすべく、2023年8月期は増配を実施し、連結配当性向を25.1%まで高めました。今後も同等の配当性向を維持することを目標に、事業に取り組んでまいります。

(2) IR活動の拡充

ステークホルダーの皆様に対し、当社や当社事業へのご理解と信頼を深めていただくため、当社の事業、活動内容、将来展望等につきご理解いただける機会を増やすための体制を整備するとともに、IR活動にも積極的に取り組んでまいります。

(3) 政策保有株式の縮減要請

当社は、長期的・安定的な取引関係の維持等を目的に、株式の保有を通じて、保有先との間で事業面の関係が発展し、中長期的に当社の企業価値の向上に資すると合理的に判断される場合に限り、株式を政策保有することとしておりますが、持合株式解消の流れのなかで、おもに金融機関に対しては、持合解消に向けた当社株式の売却を要請しており、これによる流通株式の増加、ならびに株主数の増加をはかっております。また、当社が所有する政策保有株式についても、取締役会等において個別銘柄ごとに保有の適否を検討し、保有の意義が希薄と判断されるものについては、保有先企業との対話などを踏まえた上で縮減することをめざします。

以 上